



# 学び舎を巣立つ、最後の卒業生！ 北海道熊石高等学校 第64回卒業証書授与式



今年で67年の歴史に幕を下ろした北海道熊石高等学校の卒業証書授与式が、3月1日に行われました。卒業生6人は約70人の保護者や関係者に見守られながら、全員で校歌を斉唱し、希望を胸に新たな一歩を踏み出しました。

渡辺文貴校長は「深い雪の中でじっと待ち、根をしっかりと張る人は必ず花を咲かせる」と話し、生徒達の3年間の成長をかみしめながら一人ひとりに語りかけました。卒業生を代表し、生徒会長の尾形佳乃さんが、「新しい生活に期待が膨らむ一方で母校が閉校となり寂しい。この3年間、最後の熊高生として6人で協力して乗り越えてきた。私たちは誇りと自信を胸にこれからの人生を頑張っていくます」と旅立ちの言葉を述べました。



## ○主な沿革○

- S24.3.25 北海道江差高等学校熊石分校として開校、熊石村立雲石小学校に併置
- S24.4.25 北海道江差高等学校定時制課程熊石分校開校式
- S24.6.30 熊石村立熊石第一中学校の独立校舎の一部落成に伴い同校舎に移転
- S34.3.31 校舎落成により爾志郡熊石村字平223番地に移転
- S49.1.8 全日制課程認可
- S49.11.7 新校舎落成により爾志郡熊石町字鮎川103番地4に移転
- S51.4.1 道立移管
- S52.3.31 定時制課程廃止
- S54.11.8 柔剣道場新築落成
- H3.9.18 テニスコート落成
- H3.12.10 プール落成
- H21.4.1 地域キャンパス校の指定（センター校は北海道八雲高等学校）
- H27.10.24 北海道熊石高等学校閉校記念式典挙行
- H28.3.31 北海道熊石高等学校閉校



## 北海道熊石高等学校校歌

作詞 安東 璋二  
作曲 菅原 憲明

一 ぼるかなる 潮路めぐりて  
波騒ぐ 北海の磯  
世々を経て 開拓きし郷に  
大いなる 生命の火うけ  
熊石の丘 われらばつどう  
二 遠つ嶺の 雲と暮いて  
雄々しくも 断ざしの花  
幾春秋 波荒けれど  
今建学の 夢ははてなく  
熊石の丘 われらは励む  
三 日本海 とどろく潮音  
平田内 流れぞ清き  
永遠なれや われらが里居  
ああ ひたすらの祈りは燃えて  
熊石の丘 われらは仰ぐ

# バスケットチームレバンガ北海道 マスコット「レバード」！ JR鷲ノ巣駅 消えゆく生家に里帰り

JR北海道は3月26日の北海道新幹線開業に伴い、在来線のダイヤ改正を行い、一部の駅を廃止することを決定し、道南では、花浦地区にある無人駅「鷲ノ巣駅」が廃止となることが決まりました。鷲ノ巣駅は、バスケットチームレバンガ北海道の公式マスコットキャラクター「レバード」の生家として球団ホームページで紹介されています。2月下旬、レバードはレバンガの函館での試合に向かう道中、久しぶりの里帰りを果たし、「おかえりなさい」と町民から歓迎の花束が贈られました。鷲ノ巣駅は、昭和19年に国鉄函館本線の鷲ノ巣信号場として開設されました。今後、駅舎は閉鎖され、鷲ノ巣信号場として利用される予定です。

